

◇十日町北RC創立20周年記念式典のご案内

日時 63年10月23(日) 会場 十日町地場産業振興センター(クロス10) 締め切り 9月20日

◇妙高高原RC25周年記念式典のご案内

日時 63年10月30(日) 会場 赤倉ホテル 締め切り 9月20日

委員会報告:

会員増強 稲田憲治

今年度は10名の会員を増強したいので9月13日例会日まで皆さんから最低1名の推薦者を提出して載せたいので宣敷くお願い致します。

ポリオプラス 白崎哲男

88年度の基金が全体で2億2千万ドルを突破しましたが日本の奨学がまだ55%弱なので皆さんの御協力をお願い致します。それでテレホンカードを皆さんの御協力にお薦めしたいと思います1枚1,000円のカードの内300円がポリオの基金となりますので9月20日の例会日まで多数の申込みをお願い致します。

ゴルフ同好会 本間茂男

9月18日に予定しておりました村上プリンス、ゴルフコンペですが新潟東部I.G.Fが三条で開催されますので中止と致します。見附ロータリークラブより10月20日(木)北クラブとの合同コンペの要請がありました、多数の出席をお願い致します。

ニコニコBOX:

榎本勝君 久しぶりに北クラブの皆様のお顔を拝見しうれしく思います。夏負けは暑さが終る9月頃来るものです。お互い健康に留意しましょう。

梨本清一君 亜子が元気で帰って参りました。ありがとうございました。

吉川吉彦君 佐藤さん本日の卓話楽しみにしております。

稲田憲治君 昨日は最近ではめずらしい楽しい夜でした。寝冷えにご注意を!

粉川昭蔵君 今月も無事終りそうで何よりです。

ロータリー財団:

山上茂夫君 久しぶりにホームクラブへ出席しました、みなさんがなつかしく思いました。

本間建雄美君 来月もロータリー財団を宜しくお願いします。

卓 話: 佐藤啓策君

私は今回自分はどんな特徴があるか考えて見ました。考えて見ますとあまりなかったのです。しかし良く考えて見ましたら他の人に比べて自信のあるものが3つありました。1つは大飯食いです。私は子供の時から親などから「お前は胃拡張だ」と良く言われていました。会社勤めをして、弁当を持って行くように成りましたら深大という普通の弁当箱の倍の深さの弁当に飯をぎっしり詰めてもう1つ普通の弁当におかずを詰めて2つ弁当を持って行きました。中華そばは3杯も一ぺん



に食べたりしていました。2つ目は馬鹿力です。腕相撲をクラスの者として負けた覚えがありません。3つ目は馬鹿声です。非常に大きな声が出るので今でも職員が車で出掛けた後大分先に行った処で呼び戻す特技を持っています。このようにどれを取っても自慢できるようなのではなくみな馬鹿がつくものばかりです。反対に人間に取って最も必要なものが不足しています。それは脳味噌です。このような私が事もあろうになぜ社会保険労務士という少しは頭を使う仕事についたか色々考えてみました。それは境遇が大きく関係していたようです。私

は三条市林町で、男5人女2人の7人兄弟の五男として末子で生まれました。その内男2人はすぐ死にましたので男兄弟は3人です。1番上の兄は、私より18歳年上です。則ち大正15年生まれです。だから兄弟というより親子のような感じで、家に親爺が2人居たような感じでした。そして私の家内と兄の娘（則ち姪）が一緒に同じ病院で各々長女を生んだという具合でした。私が小学校6年の時父が死亡しました。ですから私は中学生の時は家の仕事は手伝いましたが学校でも勉強はせず将来自分はどのようにして生きて行くべきか、又どのようにして家を建てるか、そんな事ばかり考えていて、学校の成績はビリから数えた方が早い状態でした。英語の先生から佐藤「第1章を読め」と言われてかまわれていました。中学校を卒業すると金物問屋に就職しました。そして夜は三条実業高校へ通い勉強をし、放課後は柔道部に入り柔道の練習に励みました。柔道の練習の時は畳は2枚から3枚ずつ運び身体を鍛えました。ところが2年生の5月に柔道部で五頭連峰を縦走した時一番元気で早く下山したのは良いのですが、その3日後から足が痛くなり高熱を出して絶体絶命の症状に成りました。原因不明、病名不明のまま重病に陥り医者から「助からない」と言われ、家族や親戚の者と最後の別れをしたぐらいです。薬、注射、点滴は勿論の事、手術するのでもないのに輸血も酸素吸入迄しました。しかし私は死にませんでした。まだ世の中の御世話に成ってばかり居て、何もつくしていないので、まだ殺す訳にもいかないという事だったのだと思います。16日目頃より熱が下り始め、病名は判らないまでも又足は痛いまではあったが、除々に熱は下り、食欲がでてきて、体力も回復してきました。以後7年間私はこの座骨々髄炎に悩まされ続けました。それでも私は仕事や学校は休んでいる訳にもいかない所以歯を食いしばって通勤と通学を続けました。級友の中で私に「仕事を事務関係に変えれ」と言ってくれた者がいました。私は事務関係は好きではありませんでしたが、いつに成ってもはっきりしない身体の関係で事務関係に転向する事にしました。幸い珠算と簿記は1級を取りましたので、税理士か何かに成ろうと考えました。税理士に成るには大学の勉強位はしなければならないと思い会社の社長に夏スクーリングに出席する為休ませて下さいと頼みましたが「勉強をするのであれば会社を退職すれ」と言われてしまいました。税は弁護士で現在国会議員の坂上富男さんの事務所に柔道部の先輩が勤めていましたので、相談して見ました。坂上さん自身が苦学をされ、私と同じ日大の夜間を卒業されている為、勉学には理解があり多くの職員が通信で大学の勉強をしていました。先輩は「お前を採用するが、給料は幾ら幾らだ」と伝えてくれましたが、私は「それではやって行けないので、もう少し頂けるよう交渉して